

8月 給食だより

令和2年7月31日
かすみ台第二保育園
栄養士 萩原 豊林

まだ、梅雨明けにならずジメジメした蒸し暑い日が続いています。梅雨が明けると真夏の陽ざしがギラギラと照りつけます。熱中症を予防するためにも、日中の長い時間の外出はできるだけ避けて、水分をこまめにとるように心掛けましょう。外出時は、帽子をかぶる、冷やしたタオルを首にかける、などの工夫が大切です。



夏休みに簡単にできる
おやつの紹介

- ★ 果物を冷凍する。**
 - ①バナナ、メロン、すいかなど皮をむき、一口大に切る。
 - ②タッパーなどに入れ、冷凍する。
(または、割り箸や楊枝をさし、ラップをしてアイスキャンデー(C))
- ★ 果物にフルーツしてみよう!**
 - 市販のプレーンヨーグルト
→フルーツヨーグルトに
 - サイダーやカルピスと合わせ
→フルーツポンチに
- ★ シャーベットを作ろう!**
 - ①メロン、すいかなど、皮をむき、種をとり、ミキサーにかける。
 - ②製氷皿に入れ、冷凍庫で固める。
(または、大きなタッパーなどに入れ、時々かき混ぜる)

夏バテ予防の食事

暑い日が続くと、体調を崩して夏バテを起こしやすくなります。食事を通じて夏バテ予防を行いましょう。

夏バテ知らずの丈夫な身体を作る栄養素

- ・たんぱく質(卵・肉・魚・大豆・牛乳)
- ・ビタミンC(野菜・果物)
- ・ビタミンB1(豚肉・レバー・枝豆・豆腐)
- ・ミネラル(海藻・乳製品・レバー・夏野菜)

落ちた食欲を取り戻す味付け

- ・カレー粉→さまざまなスパイスで食欲増進
- ・ショウガ→少し加えるだけで独特の風味に
- ・酢やレモンなどのケン酸→後味がさっぱりして食べやすくなる

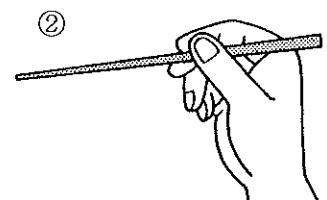
ドレッシング
さっぱりした夏のサラダに…

サラダ油大さじ1に、りんご酢大さじ1、塩・こしょうは好みで!!
しょうゆを入れたり、すりごまを加えたり、いろいろなバリエーションで。にんにくやバジルの葉でイタリアン…

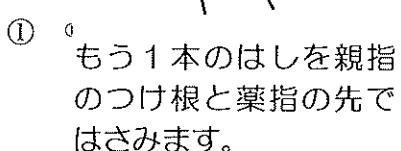
さらに、おいしくなるね。



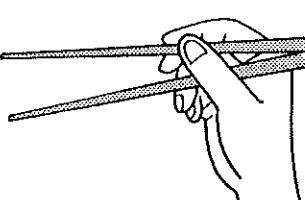
はしを正しく持って動かしてみましょう



えんぴつのように、はしを1本持ります。



もう1本のはしを親指のつけ根と薬指の先ではさみます。



親指、人差し指、中指で上のはしを動かします。下のはしは動かしません。

